

# ジオ千里桃山台

Geo Senri Momoyamada

No. 04-004-2010作成

新築  
集合住宅

発注者	阪急不動産株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO <sub>2</sub> 技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB
設計・監理	株式会社奥村組西日本支社一級建築士事務所 OKUMURA CORPORATION	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
施工	株式会社奥村組	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

## 千里ニュータウン内に再生された緑あふれる集合住宅群

### 設計概要（基本方針）

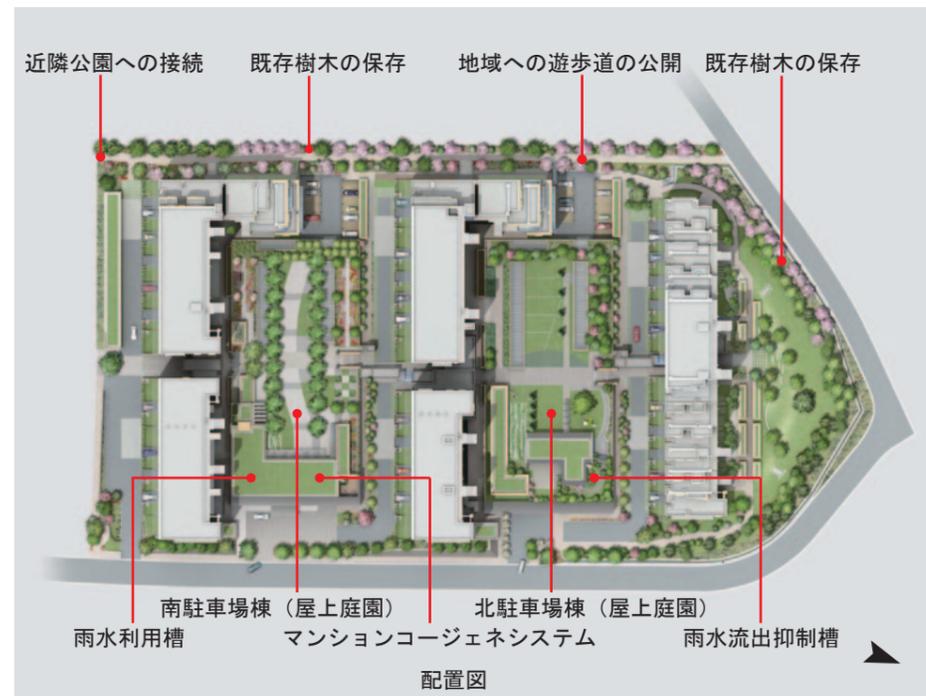
本プロジェクトは高度経済成長期に大量供給された団地の建替事業である。建設から40年を経て豊かに成長した緑の空間の良さを残し、更に魅力的な空間として蘇らせる事を基本コンセプトとし計画を進めた。また、優良建築物等補助事業・21世紀都市居住促進事業等の補助金も活用した。



建替前の団地



全景写真（建替後）



配置図

### 配置計画

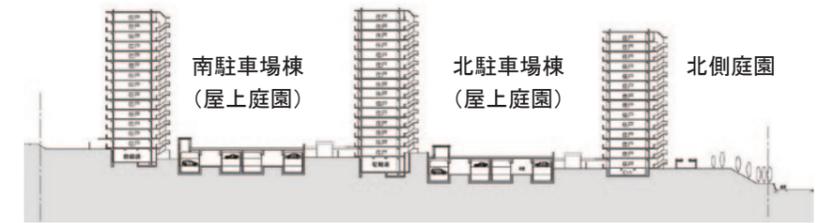
建替前の団地では分散していた空地スペースを、住棟を3列とする事でまとめた空間として確保。その空間に駐車場棟を配置、駐車場棟を敷地高低差を利用し半地下化、大規模に緑化することで、広々とした屋上庭園として整備した。南西側の公園と北側道路を結ぶ遊歩道を設置、一般の方が利用できるように整備した。また、敷地北部及び西部の既存樹木はできる限り保存した。



遊歩道（西側）

### 外構計画

敷地内には3つの特徴的な庭園を配置した。南駐車場棟の屋上庭園は独立した高木と舗装を主体とした空間として構成した。北駐車場棟の屋上庭園は芝生主体の広場とし、敷地北側の庭園は既存樹木に囲まれた落ち着いた空間としての演出を図った。



断面図



南駐車場棟（屋上庭園）



北駐車場棟（屋上庭園）



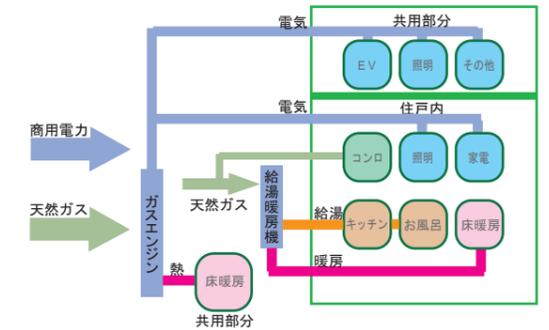
敷地北側の庭園

### 環境配慮事項

マンションコージェネシステムを採用し、熱効率の向上に努めている。余熱はエントランスホール等の共用部の床暖房や受水槽内の水を温める事に利用している。



共用ロビー（廃熱を利用した床暖房）



マンションコージェネシステム概念図

住宅棟は南向き配置とし、自然採光を最大限取り入れる配置としている他、共用各室も庭園に向かい配置する事で、自然採光を十分に取り入れる計画としている。駐車場についても屋根に換気兼用の開口を設置し自然採光に配慮した。専用駐車場付きの住戸を設置するなど駐車場を敷地内に分散化、入口部での交通の集中の緩和を図っている。敷地内の雨水は駐車場棟地下に設置した貯留槽にストックし、植栽の灌水として利用している。また、舗装の大部分は浸透性舗装とするとともに、雨水流出抑制槽を設置する事で、外部インフラの負荷軽減を図っている。



自然採光を取り入れる共用室



駐車場の自然採光



専用駐車場付住戸

### 設計担当者

統括：小川洋行／建築：道本明、小川洋行／構造：坂本和生、中田浩之／設備：松井三郎、定本孝、高須隆博、三津橋陸

### 主要な採用技術（CASBEE準拠）

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出（駐車場棟屋上緑化、既存樹木保存）
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮（駐車場棟半地下化）
- Q3. 3. 地域性・アメニティへの配慮（屋上庭園・遊歩道公開）
- LR1. 3. 設備システムの高効率化（マンションコージェネシステム）
- LR2. 1. 水資源保護（雨水利用、節水型洗浄便器使用）
- LR3. 2. 地域環境への配慮（浸透性舗装、雨水流出抑制槽、駐車場分散配置）

建物データ	
所在地	大阪府豊中市
竣工年	2008年
敷地面積	26,700㎡
延床面積	62,228㎡
構造	RC造
階数	地下2階、地上15階

省エネルギー性能	
品確法省エネ対策	等級3

